

西小は 大きな 家族

# Family

～校長のたわいもない独り言・その2～

令和元年 10月 15日 (火) No.33

発行人

朝のダッシュは脚にくる。ハムストリングが痛い(T\_T)の川崎先生。

## ☆学校集会 by 篠原t(10/2)火曜日☆

ついたての脇から現れたハロウィーン仮装の篠原t。これは意表を突かれた(@\_@)。見る限り、ほとんど手作り衣装だ。いつ作ったんだろ?きっと夜な夜な家で作ってくれたんだらうね。こういう格好の人、渋谷にいるいる。そして内容は本の読み聞かせと、本に関する全校参加型クイズ。このクイズは、全校に絵や言葉が書かれた短冊が配られて、同じ絵本の内容だと思われる人たちで集まるというゲーム。必ず人と会話をする必要があるので、会場はそれこそ蜂の巣をつついたような雰囲気。でも、次第にそしてスムーズに同じ絵本グループが集まっていく。川崎も他の先生方も何の違和感もなく子どもたちの中にいる。これが西小の関係性。ゲームの内容もだけど、この関係性に心安らぐひと時でした(=^・^=)。

## ◎音楽集会 by 5年生(10/9)水曜日◎

やっぱり高学年になると一味違うね。リコーダーも半分押さえるとか難しくなるし、楽器も増えるし、歌も難易度があがるし。演奏はリコーダー、ピアニカ、ピアノ、木琴、そしてマラカス。いいねえマラカス。これがあるだけで楽しい雰囲気。気分は一気にラテン系(=^・^=)。聞くとところによると、振り付けは自分たちで考えたらしい。えーっ、それってすごいことですよ。そして合唱はなんと2部合唱。難易度レベルが一気に上がる。でも、二つのパートが見事に調和した時には、素晴らしいきれいな響きとなる。こういう曲にチャレンジすることが素晴らしい。とってもきれいなハーモニーだったよ(^)v。

## ■そして雑感■

・久しぶりに4年生女子から猫じゃらしをもらう。すぐさま近くにいた6年生男子の腕や首をくすぐる。微動だにしない。もう一度くすぐる。びくともしない。おいっ!!。振り返って4年生女の子をくすぐる。「ウヒャ～」といって体をよじる。これこれ、これがお約束の姿ってもんでしょ。

・「校長先生、リボンつけないの?」と1年生男子。えっ?リ・リボン。瞬間的に返答に困った。そして自分の頭に赤いリボンつけたイメージが浮かんだ。えっ?変だよ、やっぱり。それ、あぶない人じゃん(°\_°)。リボンかあ～・・・・あっ、もしかしたらネクタイの勘違いだった?

・ふらっと教室を巡る。1年生が「くじらぐも」の音読を披露してくれた。音読したい人がどんどん手を挙げるし、元気いっぱいいいなあ。クジラ役も低い声で素晴らしい。全員で一緒に読むところは、ちょっと耳がキーンとするくらいの声量\(@o@)/!。思わず顔がほころぶ。癒されるなあ～この空間。つぎの5年生教室の川柳に目が留まる。「こたつはね にんげんこわす やばいやつ」。激しく同意。たしかにあいつはヤバい。出たくなる。眠くなる。動かなくなる。コーラとポテチとみかん。それに食べ物(おにぎりでもカップヌードル)あれば、トイレ以外1mも動かずに1日そこにいられちゃったりする。やばい、やばい、人間墮落する。みなさん、気をつけましょう\(^。^)/